



令和元年5月1日 二条保育園発行

鯉のぼりはぐんぐん泳ぎ、子どもたちは半袖半ズボンでがんがん走る…やっと過ごしやすい季節がやってきました。春の兆が感じられ、うれしいのも束の間で、子どもですら花粉症や、時期的にみられる感染症に罹り4月は欠席もありました。ただ、給食はよく食べる…例年なら10月頃、一気に炊くお米の量が増えるのですが今年はスタートから。新しい部屋、担任、お友だちと環境の変化が目白押しだったのですが、さて、これからその秘めたパワーを弾けさせて、やりとりの中から豊かな関係を築いていけるよう過ごしていきましょう。

### 行事予定

- 8日(水) 乳児健康診断
- 15日(水) おたんじょう会
- 21日(火) 遠足(お弁当日)  
植物園・・・月・雪・星・花  
※ことり組もお弁当日です



朝から雨模様…。体調不良での欠席の電話をいただいた時に、側から「誰のお母さん?」「先生よ」「ちょっと代わって」との親子のやりとりが聞こえます。「もしもし、今日はゆっくりして早く治って保育園に来てね」と言う。「うん、わかった!今、雨降ってるね。先生、傘持ってる?」「うん、青い傘持ってるよ」「青いの?よかった!」

ありがとう。心がへこむ時、この会話を思い出すことにするわ。優しい彼は3歳児。



4・5・6月はごたごた期、7・8・9月はまとまり期、10・11・12月は盛り上がり期、1・2・3月はまとめの時期…これは大まかに言うと1年を通してのクラスの様子を表しています。在園児さんは「あ~そうそう」と思っていただけではないでしょうか。

思い返すと6月頃までは新しい環境に慣れるのに泣いたり、登園を渋ったり…。7月、プールが始まる頃には好きな遊びを見つけて割とすんなりと家を出発できるようになった…。自分の居場所をしっかりと見つけられます。お泊り保育や運動会に向けての取り組みの中で友だちの良さに気付いたり、自分の思っていることを出したり引っ込めたりして関係を築いていく…。10月頃には力を合わせて、様々な活動に精を出す。ケンカもするけど「あ~友だちっていいもんだな」そんなことを感じながらの日々を過ごします。「自分ってよくがんばってるな。すごいな」なんていうのも日常からも感じ、運動会や発表会など大きな行事をやり遂げた満足感からも味わいます。1月頃には作ってきたものを愛おしく感じながら、制作展に向けてこつこつと取り組んで行きます。この時期の子どもたちには安定感すら漂っています。そうしながら3月を迎えるのです。

本当に大雑把なくりですが、この繰り返しで大きくなっていきます。毎日少しずつ、目には見えないスピードではありますが、どの子も前へと着実に進んでいます。さて、どんな姿を見せてくれるのでしょうか。楽しみです。“泣き泣き”の今はもうすぐ終わり。今からです。でも…連休明けはちょっと辛抱してくださいね。確実に泣いて、登園を渋ってくれマス…。ほんのちょっとですけどね!